



道の駅「くるら戸田」で授乳室の贈呈式が行われます

要 旨

（一社）日本道路建設業協会様は、（一社）全国道の駅連絡会様と連携し、国土交通省が推進する道の駅の子育て応援施策の一環として、全国の道の駅に、移設可能な簡易設置型授乳室を寄贈する取組を実施しています。

今般、この取組の一環として、沼津市の道の駅「くるら戸田」に簡易設置型授乳室が寄贈されることとなり、下記のとおり贈呈式が開催されることをお知らせいたします。

概 要

- 1 日 時 令和6年10月30日（水） 14時から
- 2 場 所 道の駅「くるら戸田」東側屋外テラス ※ 雨天時は施設内管理事務所前（沼津市戸田字上野向1294番地の3）
- 3 内 容 日本道路建設業協会中部支部幹事長から、くるら戸田駅長に、贈呈書が授与されます。
※ 当日進行の詳細は添付の次第を参照。
- 4 出席者 ・日本道路建設業協会 中部支部 幹事長 中川 雄一
(敬称略) ・国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所副所長 竹村 美利
・静岡県沼津土木事務所長 曾根 裕介
・道の駅「くるら戸田」駅長 鈴木 雄一郎
・沼津市長 頼重 秀一
- 4 備 考 寄贈される授乳室の詳細は、添付の（一社）日本道路建設業協会による報道発表資料を参照ください。

お問い合わせ先

沼津市役所 産業振興部 観光戦略課
直通：055-934-4746

授乳室贈呈式 次第（くるら戸田）

1. 開始：出席者紹介
2. 日本道路建設業協会 中部支部 幹事長：挨拶
3. 授乳室の贈呈書授与(額縁入り)
 - ・日本建設業協会中部支部 幹事長から駅長に贈呈書授与
(ポーズを取り写真撮影)
4. 沼津市長：お礼の言葉
5. 中部地方整備局事務所 沼津河川国道事務所 副所長：挨拶
6. 全員の集合写真撮影
7. 贈呈式終了

< 30分程度で終了予定 >

○ 贈呈式実施にあたって

- ・降雨でなければ、屋外で行います。
道の駅の看板（建物）が写真に入る場所で開催します。
特段備品、マイク等の準備は不要です。

(道の駅ご担当者様)

- ・雨天時は、屋内となりますので適当な場所をお願いします。

令和6年9月19日
一般社団法人日本道路建設業協会 中部支部

**道の駅の「子育て応援策」として、今年度新たに53台の授乳室の寄贈を開始
～防災転用のニーズにも応え、寄贈先対象を拡大～**

一般社団法人日本道路建設業協会（会長：西田義則、以下「道建協」）は一般社団法人全国道の駅連絡会（会長：石井 裕）と連携し、国土交通省が推進する道の駅の「子育て応援」施設の整備支援として、今年度（第2期）、全国53の道の駅へ簡易設置型授乳室と授乳チェアのセットを寄贈します。
中部地方では9月20日より8駅に順次寄贈してまいります。

国土交通省では道の駅「第3ステージ」（2020-2025）において、道の駅の「地域センター」化を掲げており、子育て応援施策として道の駅のベビーコーナーの保有率を令和7年までに50%超（全1213駅）とする目標を設定しています。

道建協は昨年度より簡易設置型授乳室の寄贈を開始、11月にはお客様の声を反映し安全性やプライバシー強化などの製品改善とともに運用面での工夫を行い、本授乳室は現在、全45の道の駅で活用されています。また、本年1月に発生した能登半島地震をきっかけに、移設可能な簡易設置型の授乳室の要望も増加しています。

こうしたことから、今回の選考にあたっては、多数応募のなかから現在授乳室が整備されていない道の駅を優先して選定するとともに、災害発生時の防災転用ニーズにも応え、今年度に寄贈する53駅を決定、中部地方では9月より順次展開します。

<今年度寄贈する道の駅 贈呈式日時・場所>

9月20日(金)11:30	岐阜県揖斐川町	道の駅「夜叉ヶ池の里さかうち」
9月26日(木)14:00	静岡県伊東市	道の駅「伊東マリンタウン」
9月27日(金)9:30	長野県飯田市	飯田市役所A棟A203・204
10月3日(木)14:00	岐阜県本巣市	道の駅「織部の里・もとす」
10月10日(木)15:00	岐阜県飛騨市	道の駅「宙ドーム・神岡」
10月16日(水)15:00	岐阜県下呂市	道の駅「馬瀬 美輝の里」
10月29日(火)15:00	岐阜県恵那市	道の駅「そばの郷らっせいみさと」
10月30日(水)14:00	静岡県沼津市	道の駅「くるら戸田」

<参考>



<「簡易設置型授乳室（改良版）」の仕様>

寸法：W1,900×D1,040×H1,950（mm）、重量：20（kg）

付属品：カーテン（内部間仕切用）、レール、
大型ピクトグラム、表示プレート（空室／在室）、
施錠付扉（左右開き対応可能な内開き扉）、
スライド式ロックバー（空室／在室表示機能付）

オプション品：壁高さ延長パネル H500（mm）

<お客様からのご意見・ご要望と対応（改良）>

	お客様の意見・要望 (全国「道の駅」女性駅長会等を通じて聞き取り)	対応等 (製品及び運用面)
防犯性・安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・天井の設置（一部目隠し等） ・壁の高さが2mでは外から覗かれそうで不安 ・出入口がカーテン1枚では安心できない ・施錠出来ないと不安 ・誤侵入を防ぐため、視認性の良い表示札 (設置位置やデザイン、サイズ等の検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所の工夫 ・従業員の目につく位置に設置 ・壁の高さを50cm延長可能なパネルをオプションとして用意 ・内開き扉を付加 ・扉の内側にロックバーを設け施錠可能とした ・ロックバーの開閉に応じて空室/在室状況がわかる仕組みを採用 ・その他の表示札については継続検討
耐久性・衛生面	<ul style="list-style-type: none"> ・壊れやすそう ・倒れるのでは ・素材の性質上、汚れに弱いのでは 	<ul style="list-style-type: none"> (・強化素材を使用) (・天井部分に梁を渡した強化構造) (・一定の対汚性が確保されている(水拭き等)) ・定期清掃や消毒等、運用面での配慮
外観・内観 (デザイン・色等)	<ul style="list-style-type: none"> ・白色やピンク色等の採用 ・授乳室としては殺風景(段ボール感が強い) ・室内が暗い印象 	<ul style="list-style-type: none"> ・内面にカラーシートの採用 ・周囲にプランター等、植栽を配置 ・子供が落書き可能なシートやポスター等で装飾 ・暖色の照明を配置

()は当初から対応済

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本道路建設業協会 中部支部 金井（かない）

電話 052-971-5310